

IHE-Jコネクタソン2011 ベンダワークショップ
2011/05/23

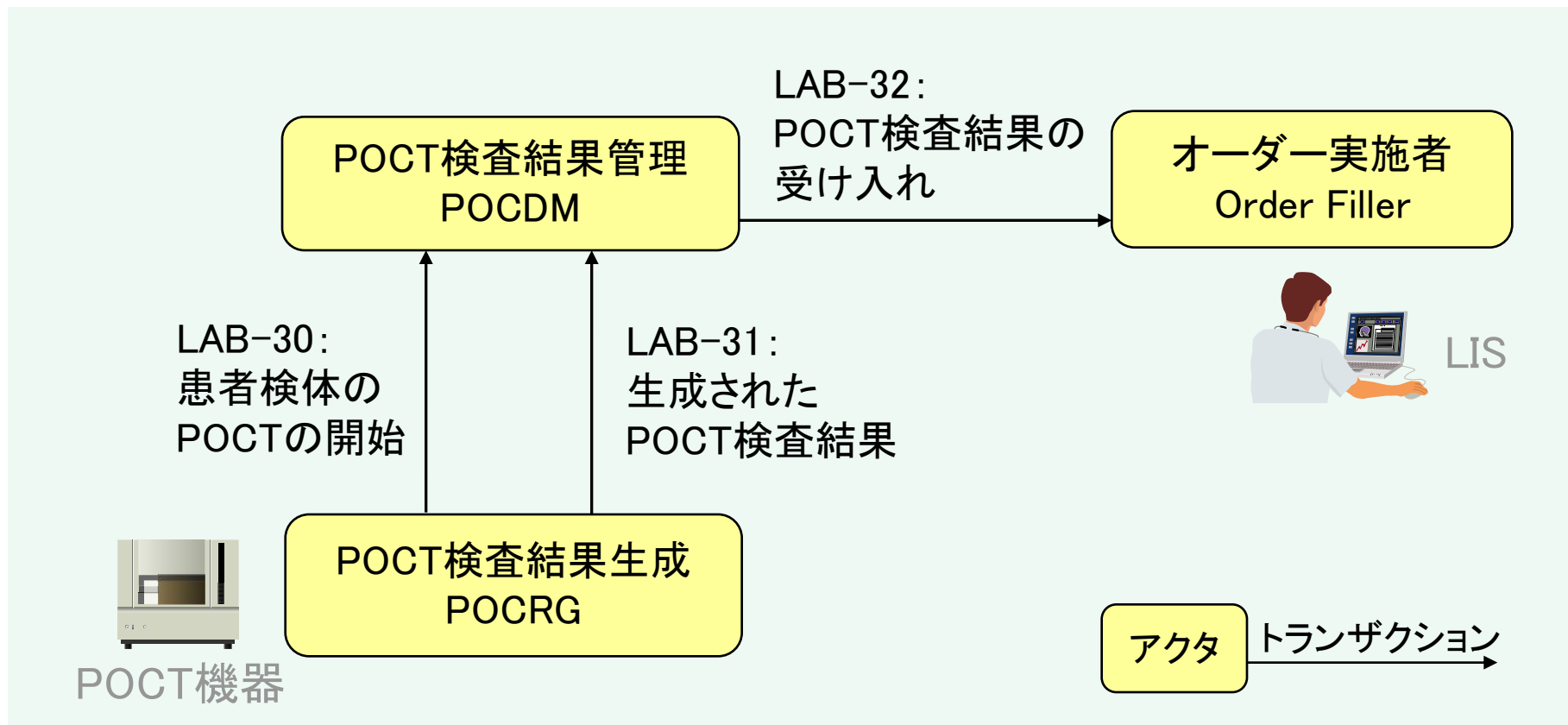
臨床検査部門

LPOCT 臨床検査のPOCT

日本IHE協会 接続検証委員会

LPOCT 臨床検査のPOCT

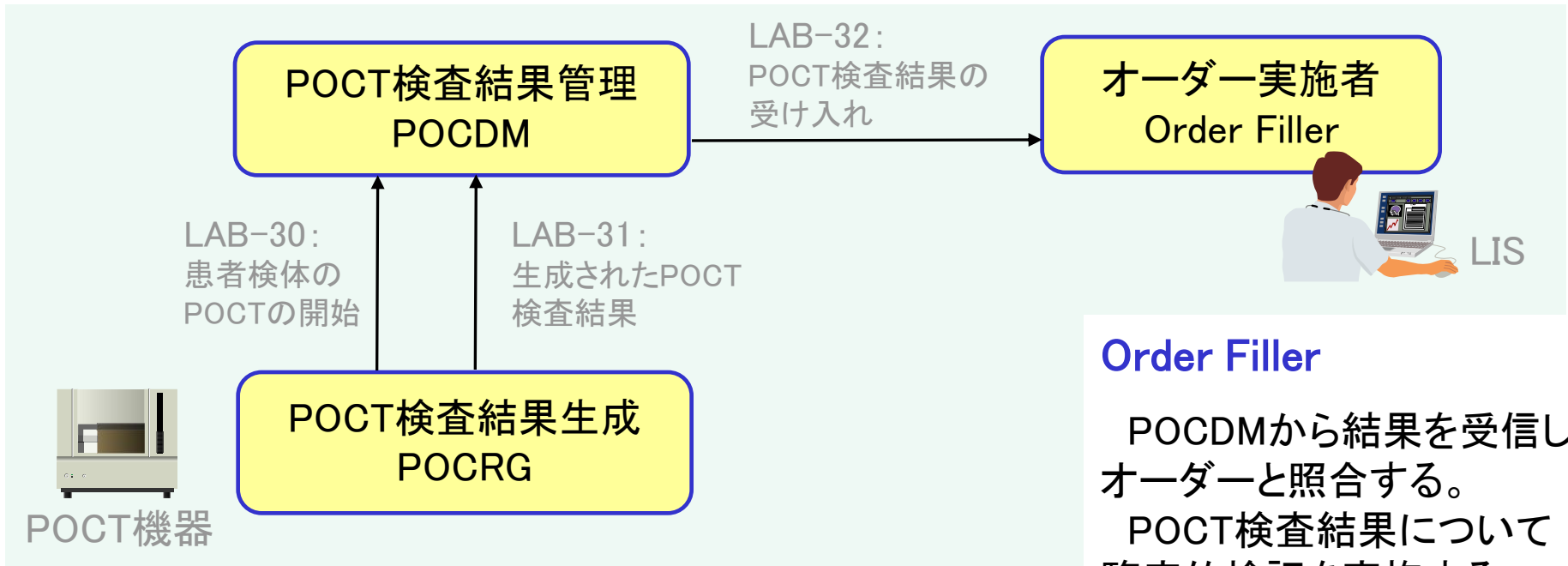
臨床検査室の監督下においてベッドサイドや緊急の現場で実施されるPOCT(診療現場即時検査)のワークフローに適用される



LPOCT アクタ

Point Of Care Data Manager

POCRGから結果を受信し、中央管理する。
受信した結果について技術的検証を行い、Order Fillerへ転送する。
POCRGの精度管理を監督する。



Point Of Care Result Generator

検体を測定し自動的または手入力、計算などにより結果を生成する。
生成した結果やQCデータをPOCDMへ送信する。

LPOCT トランザクション

LAB-30: 患者検体のPOCTの開始

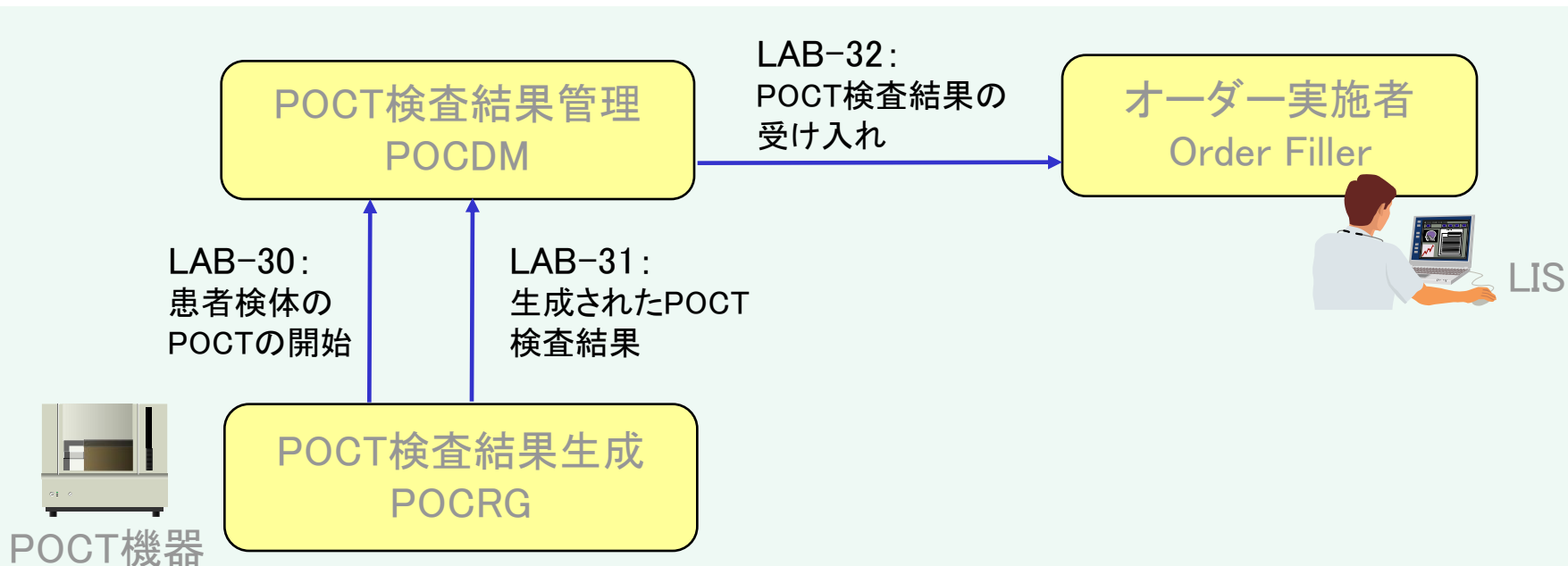
POCRGは、オペレータID、患者IDなどの検査開始に関する情報をPOCDMへ送信する。
POCDMは、オペレータを認識し、患者認証を確認する。

LAB-31: 生成されたPOCT検査結果

POCRGは、POCT検査結果をPOCDMへ送信する。
POCDMは、受信した検査結果を検証し、保存する。

LAB-32: POCT検査結果の受け入れ

POCDMは、患者情報を伴う検査結果をOFへ送信する。



LPOCT ユースケース

No.	項目		トランザクション
1	患者認証を伴う 検査結果と既存オーダとの同定	リアルタイムに患者を同定する。 POCRGとPOCDM間は常時接続と する。	LAB-30 LAB-31 LAB-32
2	患者認証を伴う オーダ未作成の検査の実施	オーダ作成前に検査を実施する。 OFが検査結果を受け取り、自動的 にオーダが生成される。	LAB-30 LAB-31 LAB-32
3	オフラインにて測定、 後で接続し結果送信	POCRGとPOCDM間は必要に応じて 接続する。	LAB-31 LAB-32
4	検査結果手入力	検査結果を手入力しLISに送信する。	LAB-32
5	POCRGの精度管理	精度管理検体を測定し、結果を POCDMに送信する。	LAB-31

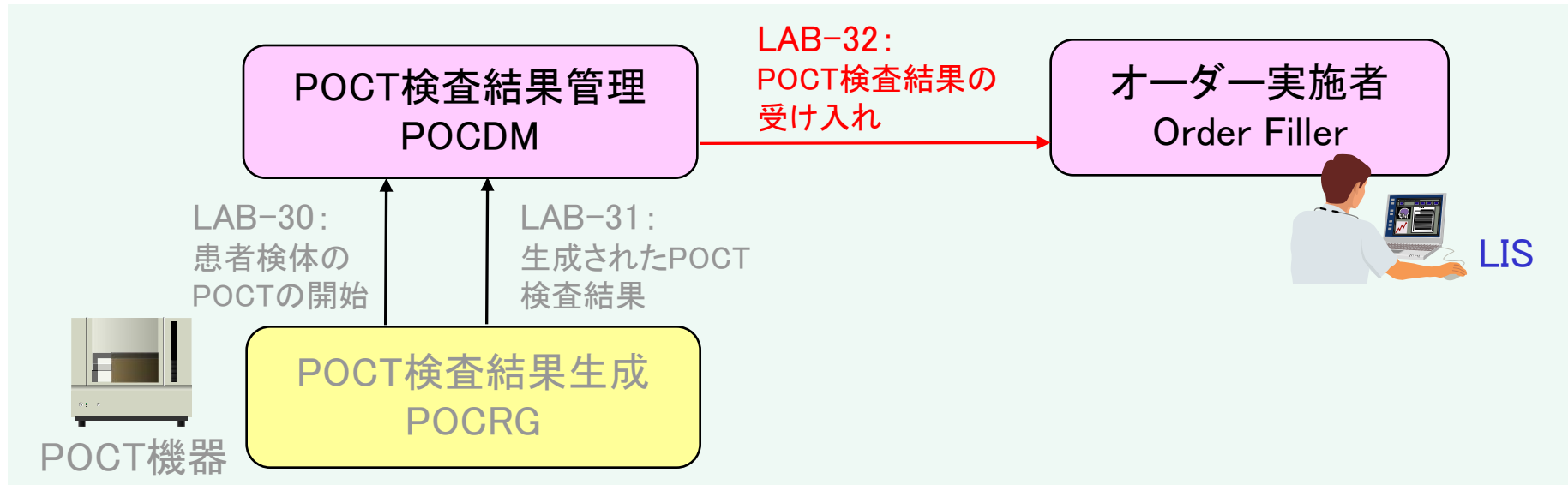
LPOCT コネクタソン2010 テスト実績

テストシナリオ ユースケース2(患者認証を伴うオーダー未作成の検査の実施)

対象アクタ POCDM, OF

対象トランザクション LAB-32(POCT検査結果の受け入れ)

POCDMからOFへ、患者情報を伴う検査結果を送信する。



※前提条件

- ・POCDMはITI-TFに従い患者情報を取得しているものとする。
- ・OF、ORTとの通信がワークフロー上考えられるが、コネクタソン2010 では範囲外とする。
(LAB-2:Create placer order、LAB-3:Result validatedはLTWの範囲)

LPOCT コネクタソン2010 テスト実績

検査項目 血液ガス分析項目
項目コードはJLAC10を使用

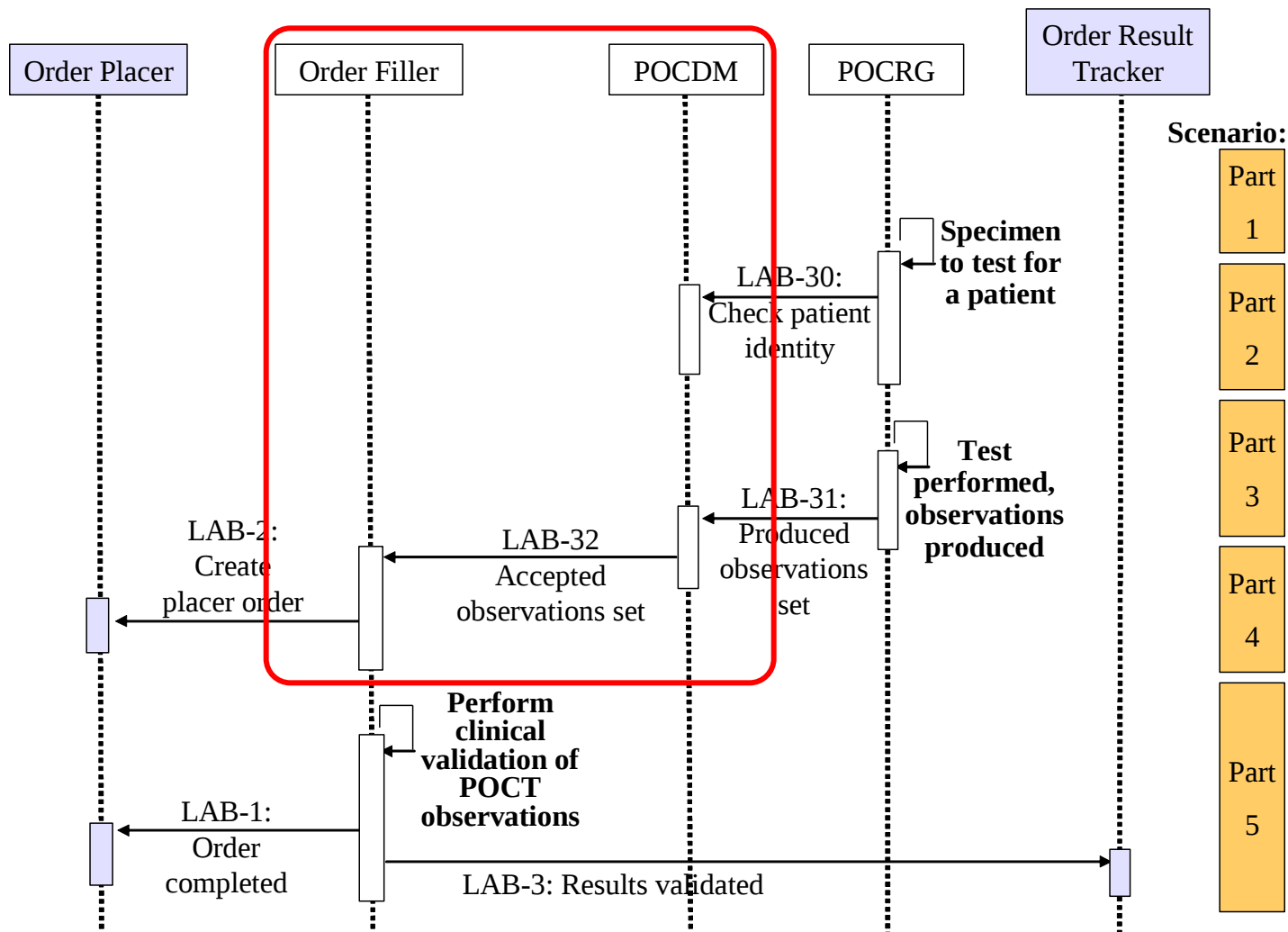
コネクタソン2010結果

POCDM:1社, OF:1社 参加

→ 予定された全ての組み合わせで合格

LPOCT コネクタソン2010 テスト実績

・プロセスフロー ユースケース項目2: 患者認証を伴うオーダ未作成の検査の実施



LPOCT 仕様書

IHE Technical Framework Supplement - Profile for Public Comment (June 15 to July 15)

GMSIH, HL7 France H', HL7 Netherland, IHE-J and
JAHIS
Integrating the Healthcare Enterprise

IHE 臨床検査
テクニカルフレームワーク
付録 **2004-2005**

臨床検査の診療現場即時検査
Laboratory Point Of Care Testing
(LPOCT)

< パブリックコメント版 >
<コメント期限 July 15, 2005>

・LPOCTプロフィール 和訳

パブリックコメント版の和訳をIHE-J HP上で公開中

<http://www.ihe-j.org/news/clinic/index.html>

※こちらは最新版の理解の補助としてご利用ください。

・テクニカルフレームワーク最新版はこちら

Laboratory Technical Framework Rev.2.1 (2008/08公開)

http://www.ihe.net/Technical_Framework/index.cfm#laboratory



ご清聴ありがとうございました。